

5. 財務状況の推移

(1) 連続資金収支計算書 (2004年度～2009年度)

【法人全体】

単位：千円

科 目	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
資 金 収 入						
学生生徒等納付金収入	8,792,292	8,731,150	8,579,136	8,465,820	8,614,004	8,691,610
手数料収入	393,991	320,901	317,809	281,006	284,234	225,953
寄付金収入	54,674	38,494	33,611	105,850	199,853	342,470
補助金収入	1,004,094	935,716	1,002,663	1,158,204	1,072,143	1,087,037
資産運用収入	273,408	317,906	366,905	433,212	442,909	490,061
資産売却収入	0	0	0	0	0	0
事業収入	81,872	81,429	84,037	95,987	85,642	91,114
雑収入	361,160	318,766	399,227	272,535	343,754	336,658
借入金等収入	0	0	0	0	0	0
前受金収入	1,687,144	1,628,530	1,587,834	1,677,345	1,704,089	1,535,208
その他の収入	475,480	567,376	12,466,596	2,197,664	3,661,455	560,065
資金収入調整勘定	△ 2,039,206	△ 1,993,783	△ 1,945,190	△ 1,937,400	△ 2,041,072	△ 2,025,799
前年度繰越支払資金	5,270,291	5,122,388	4,918,232	5,458,192	5,113,291	5,607,223
資金収入の部合計	16,355,199	16,068,873	27,810,861	18,208,412	19,480,303	16,941,601
資 金 支 出						
人件費支出	6,403,519	6,030,825	6,272,982	6,198,984	6,307,075	6,433,754
教育研究経費支出	2,090,597	2,390,271	2,447,791	2,583,223	2,573,662	2,260,715
管理経費支出	521,106	779,316	773,983	858,646	869,180	746,176
借入金等利息支出	0	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	41,833	0	0	0	0	0
施設関係支出	66,129	160,694	327,781	1,633,948	2,688,429	34,058
設備関係支出	242,728	299,537	185,955	335,532	382,255	181,288
資産運用支出	1,807,723	1,404,931	12,767,127	630,000	926,000	720,000
その他の支出	323,107	413,306	436,382	1,082,839	326,672	336,915
資金支出調整勘定	△ 263,930	△ 328,239	△ 859,332	△ 228,050	△ 200,192	△ 216,533
次年度繰越支払資金	5,122,388	4,918,232	5,458,192	5,113,291	5,607,223	6,445,228
資金支出の部合計	16,355,199	16,068,873	27,810,861	18,208,412	19,480,303	16,941,601

収入の面では、臨時定員増の段階的解消や就学人口の減少にともなう学生生徒等納付金収入、手数料収入などが減収状況にありましたが、2008年度の文学部から国際教養学部への定員増をともなつての改組転換や中学校開校により学生生徒等納付金収入については増加基調に転じました。また増収策の一つとして、安全性を最優先としたうえで特定資産の効果的運用を行なっていますので、昨今の不安定な金融情勢下ではありますが、資産運用収入（主として受取利息）は2002年以來ずっと増加を続け、2004年度と比較すれば2009年度は2億円程度増加しています。さらに寄付金についても、2007年度よりの周年記念事業のための募金事業により2009年度は大幅に増加しました。

支出については、教育研究経費支出は、2008年度までは国際交流の推進、キャリア形成支援、学内情報インフラ整備等教学条件向上に関する経費増により年々増加傾向にありましたが、2009年度は、これら教学条件の維持・向上に支障をきたさないことを前提に、業務委託費を中心とした諸経費のさらなる見直し・抑制により、減少に転じました。また管理経費支出についても、これも2008年度までは近年競争力向上・強化のための戦略広報予算の計上、事務システムの整備（オープン化）、周年記念事業の推進などにより増加していましたが、2009年度は、広告費・業務委託費を中心とした経費の見直し・抑制により減少に転じました。施設関係支出および設備関係支出については、2007年度の昭和町キャンパスにおける2008年度中学校開校にともなう学舎（聖マルコ館）の建設、2008年度における周年記念事業および目下推進中の中長期ビジョンの事業の一環としての、和泉キャンパスの記念館（聖ヨハネ館）の建設、昭和町キャンパスの記念体育館（ダビデ・ジム）の建設やキャンパス整備などといった大規模な設備投資がほぼ一巡したため、2009年度は大幅に支出が減少しました。

(2) 連続消費収支計算書(2004年度~2009年度)

【法人全体】

単位：千円

科 目	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
消 費 収 入						
学 生 生 徒 等 納 付 金	8,792,292	8,731,150	8,579,136	8,465,820	8,614,004	8,691,610
手 数 料	393,991	320,901	317,809	281,006	284,234	225,953
寄 付 金 (内、現物寄付金)	57,509 (2,835)	42,043 (3,549)	34,611 (1,000)	113,750 (7,900)	201,988 (2,135)	345,632 (3,162)
補 助 金	1,004,094	935,716	1,002,663	1,158,204	1,072,143	1,087,037
資 産 運 用 収 入	273,408	317,906	366,905	433,212	442,909	490,061
資 産 売 却 差 額	0	0	0	0	0	0
事 業 収 入	81,872	81,429	84,037	95,987	85,642	91,114
雑 収 入	257,896	317,638	268,720	198,134	295,878	319,313
帰 属 収 入 合 計	10,861,061	10,746,783	10,653,881	10,746,111	10,996,798	11,250,721
基 本 金 組 入 額 合 計	△ 486,141	△ 445,330	△ 670,426	△ 1,848,123	△ 2,785,646	△ 174,572
消 費 収 入 の 部 合 計	10,374,921	10,301,453	9,983,456	8,897,987	8,211,153	11,076,149
消 費 支 出						
人 件 費 (内、役員退職金・退職給与引当金繰入額)	6,215,977 (508,583)	5,990,285 (420,599)	6,019,250 (416,872)	6,046,993 (328,482)	6,172,994 (367,136)	6,332,159 (400,736)
教 育 研 究 経 費 (内、減価償却額)	3,289,258 (1,198,661)	3,524,146 (1,133,875)	3,550,275 (1,102,484)	3,668,342 (1,085,119)	3,710,759 (1,137,097)	3,512,277 (1,251,562)
管 理 経 費 (内、減価償却額)	656,254 (135,149)	908,165 (128,849)	892,205 (118,222)	975,560 (116,913)	982,457 (113,277)	868,194 (122,018)
借 入 金 等 利 息	0	0	0	0	0	0
資 産 処 分 差 額	4,254	26,336	5,006	9,692	164,909	3,230
徴 収 不 能 額	0	0	0	0	419	0
消 費 支 出 の 部 合 計	10,165,743	10,448,932	10,466,736	10,700,586	11,031,538	10,715,860
当 年 度 消 費 収 入 超 過 額	209,178	△ 147,479	△ 483,280	△ 1,802,599	△ 2,820,386	360,289
前 年 度 繰 越 額 消 費 収 入 超 過 額	9,266,426	9,475,604	9,328,125	8,844,845	7,042,246	4,221,860
翌 年 度 繰 越 額 消 費 収 入 超 過 額	9,475,604	9,328,125	8,844,845	7,042,246	4,221,860	4,582,149
帰 属 収 入 - 消 費 支 出	695,318	297,851	187,145	45,525	△ 34,740	534,861

収入の面では、資金収支同様臨時定員増の段階的解消や就学人口の減少にともなう学生生徒等納付金や手数料の減少により、帰属収入が年々減収傾向にありましたが、大学の入学定員増をともなう改組転換や中学校開校による学生生徒等納付金収入増などにより2008年度より増加基調に転じました。

支出については、職員早期退職制度の実施、職務内容によっては業務委託やアウトソーシングの導入などにより人件費総額は2007年度までは抑制基調にありましたが、2008年度より、中学校開校にともなう収入増とあいまって増加基調に転じました。教育研究経費および管理経費については、前年度の設備投資による減価償却額の増はありましたが、資金収支のところで既述したように、教学条件の維持・向上をはかりつつも、業務委託費や広告費等を中心とした諸経費のさらなる見直し・抑制により、2009年度は総額では各々減少に転じました。

基本金組入れについては、本学院は1995年に大学・法人部門が現キャンパスに全面移転したため、施設が新しく設備も充実しているため、資金収支で既述した2007年と2008年度の大規模な設備投資分を除けば、さほど数値は高くありません。

このように、2009年度は、収入面では、帰属収入の増加基調、支出面では、収入増をともなう形での人件費増がみられたものの、教育研究経費や管理経費の減少、それに加え前年度に行なった不要図書の一括処分(資産処分差額で計上)がなくなったことなどにより、「経常収支」に該当するといわれる「帰属収支差額(帰属収入-消費支出)」は、上記の表に記載されているように前年度と比べると大幅に改善されました。(各々の科目に関する財務比率については、「6. 財務比率の推移」を参照)

(3) 連続貸借対照表(2004年度～2009年度)

単位：千円

科 目	2004年度末	2005年度末	2006年度末	2007年度末	2008年度末	2009年度末
資 産 の 部						
固 定 資 産	74,150,880	74,698,154	74,725,737	74,380,245	73,885,601	73,389,653
土地	21,463,158	21,463,158	21,463,158	21,463,158	21,463,158	21,463,158
建物	22,747,295	21,897,027	21,040,937	21,458,652	23,514,801	22,530,948
構築物	1,940,350	1,860,603	1,657,220	1,494,633	1,510,251	1,294,490
備品(教育研究用・その他)	523,875	487,006	385,494	467,870	578,134	485,603
図書	3,994,218	4,136,911	4,286,949	4,435,566	4,490,099	4,625,500
車輛	1,167	901	1,324	3,206	3,411	2,666
建設仮勘定	0	0	300,360	578,827	0	0
長期貸付金	1,013,109	971,757	909,696	872,178	795,815	738,169
奨学資金引当資産	3,032,606	3,032,606	3,032,606	3,062,606	3,132,606	3,132,606
退職給与引当特定資産	3,700,000	3,900,000	3,900,000	3,900,000	3,900,000	3,900,000
第3号基本金引当資産	743,000	1,043,000	1,243,000	1,243,000	1,493,000	1,493,000
教育充実資金引当資産	500,000	500,000	0	0	0	0
減価償却引当資産	4,000,000	4,500,000	7,120,000	7,720,000	8,326,000	9,046,000
高校施設設備改善引当資産	0	0	0	0	0	0
施設設備等準備引当資産	10,457,946	10,862,877	4,250	4,250	4,250	4,250
将来構想資金引当資産	0	0	9,342,877	7,642,877	4,642,877	4,642,877
その他(施設利用権他)	34,155	42,308	37,864	33,421	31,200	30,387
流 動 資 産	5,633,348	5,367,414	5,917,823	5,591,080	6,087,603	6,874,748
現金・預金	5,122,388	4,918,232	5,458,192	5,113,291	5,607,223	6,445,228
未収入金	383,411	306,339	316,360	349,266	363,427	321,410
短期貸付金	111,203	114,243	109,252	100,148	90,134	86,749
その他(前払金他)	16,346	28,599	34,020	28,375	26,819	21,361
資 産 の 部 合 計	79,784,228	80,065,568	80,643,560	79,971,325	79,973,204	80,264,402
負 債 の 部						
固 定 負 債	3,957,260	3,917,848	3,794,624	3,717,034	3,630,830	3,546,580
長期借入金	0	0	0	0	0	0
学院債(発行予定金)	0	0	0	0	0	0
退職給与引当金	3,957,260	3,917,848	3,794,624	3,717,034	3,630,830	3,546,580
長期前受金	0	0	0	0	0	0
流 動 負 債	2,103,431	2,126,332	2,640,403	2,000,233	2,123,056	1,963,643
短期借入金	0	0	0	0	0	0
短期学院債	0	0	0	0	0	0
未払金	219,568	314,885	837,757	200,874	175,846	191,247
前受金	1,687,144	1,628,530	1,587,834	1,677,345	1,704,089	1,535,208
その他(預り金関係)	196,719	182,917	214,812	122,014	243,122	237,188
負 債 の 部 合 計	6,060,692	6,044,180	6,435,026	5,717,267	5,753,886	5,510,223
基 本 金 の 部						
第1号基本金	62,783,360	62,928,691	63,399,116	65,247,240	67,782,886	67,957,458
第2号基本金	0	0	0	0	0	0
第3号基本金	743,000	1,043,000	1,243,000	1,243,000	1,493,000	1,493,000
第4号基本金	721,572	721,572	721,572	721,572	721,572	721,572
基 本 金 の 部 合 計	64,247,933	64,693,263	65,363,689	67,211,812	69,997,458	70,172,030
消 費 収 支 差 額 (翌年度繰越消費収入超過額)	9,475,604	9,328,125	8,844,845	7,042,246	4,221,860	4,582,149
基本金・消費収支差額の部合計	73,723,537	74,021,388	74,208,533	74,254,058	74,219,318	74,754,179
負債・基本金・消費収支差額合計	79,784,228	80,065,568	80,643,560	79,971,325	79,973,204	80,264,402

本学院は借入金ゼロの財政状態であり、そのため自己資金構成比率が高く、総負債比率や負債比率が低い状況でストックの面では安定しています。また退職給与引当特定資産については、退職給与引当金に見合うだけの額になるように繰り入れを行なってきており、施設設備の維持・再生資金である減価償却引当資産についても、期末減価償却累計額の少なくとも50%以上は留保するという方針のもとに当該資産への恒常的な繰り入れを行なっており、安定した雇用環境や堅固な財政基盤の維持につとめております。ただ既述のキャンパス全面移転にともなう資産評価の関係で、固定資産構成比率や固定比率は依然高い値を示しています。(財務比率関係については、「6. 財務比率の推移」を参照)

6. 財務比率の推移

(1) 消費収支計算書関係財務比率 【法人全体】

	比率	算式	評価	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
1	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	↓	57.2%	55.7%	56.5%	56.3%	56.1%	56.3%
2	人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	↓	70.7%	68.6%	70.2%	71.4%	71.7%	72.9%
3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	↑	30.3%	32.8%	33.3%	34.1%	33.7%	31.2%
4	管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	↓	6.0%	8.5%	8.4%	9.1%	8.9%	7.7%
5	借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{帰属収入}}$	↓	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
6	消費支出比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	↓	93.6%	97.2%	98.2%	99.6%	100.3%	95.2%
7	消費収支比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{消費収入}}$	↓	98.0%	101.4%	104.8%	120.3%	134.3%	96.7%
8	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰属収入}}$	～	81.0%	81.2%	80.5%	78.8%	78.3%	77.3%
9	寄付金比率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{帰属収入}}$	↑	0.5%	0.4%	0.3%	1.1%	1.8%	3.1%
10	補助金比率	$\frac{\text{補助金}}{\text{帰属収入}}$	↑	9.2%	8.7%	9.4%	10.8%	9.7%	9.7%
11	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{帰属収入}}$	↑	4.5%	4.1%	6.3%	17.2%	25.3%	1.6%
12	帰属収支差額比率	$\frac{\text{(帰属収入-消費支出)}}{\text{帰属収入}}$	↑	6.4%	2.8%	1.8%	0.4%	△ 0.3%	4.8%
13	減価償却費比率	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{消費支出}}$	～	13.1%	12.1%	11.7%	11.2%	11.3%	12.8%

(2) 貸借対照表関係財務比率 【法人全体】

	比率	算式	評価	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
1	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	↓	92.9%	93.3%	92.7%	93.0%	92.4%	91.4%
2	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	↑	7.1%	6.7%	7.3%	7.0%	7.6%	8.6%
3	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資金}}$	↓	5.0%	4.9%	4.7%	4.6%	4.5%	4.4%
4	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資金}}$	↓	2.6%	2.7%	3.3%	2.5%	2.7%	2.4%
5	自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$	↑	92.4%	92.5%	92.0%	92.9%	92.8%	93.1%
6	消費収支差額構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}}$	↑	11.9%	11.7%	11.0%	8.8%	5.3%	5.7%
7	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$	↓	100.6%	100.9%	100.7%	100.2%	99.6%	98.2%
8	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金+固定負債}}$	↓	95.5%	95.8%	95.8%	95.4%	94.9%	93.7%
9	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	↑	267.8%	252.4%	224.1%	279.5%	286.7%	350.1%
10	総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	↓	7.6%	7.5%	8.0%	7.1%	7.2%	6.9%
11	負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	↓	8.2%	8.2%	8.7%	7.7%	7.8%	7.4%
12	前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	↑	303.6%	302.0%	343.8%	304.8%	329.0%	419.8%
13	退職給与引当預金率	$\frac{\text{退職給与引当特定預金(資産)}}{\text{退職給与引当金}}$	↑	93.5%	99.5%	102.8%	104.9%	107.4%	110.0%
14	基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	↑	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
15	減価償却比率	$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{減価償却資産取得価格(図書を除く)}}$	～	31.8%	34.4%	37.5%	38.9%	38.5%	41.7%
16	運用資産余裕比率(年)	$\frac{\text{(運用資産-外部負債)}}{\text{消費支出}}$	↑	2.7	2.7	2.8	2.7	2.4	2.6

<注> 評価について ↑:高い値が良い ↓:低い値が良い ～:どちらとも言えない

「総資金」=負債+基本金+消費収支差額

「自己資金」=基本金+消費収支差額

「運用資産」=各種引当資産+現金預金

「外部負債」=総負債-(退職給与引当金+前受金)

(3) 財務比率の推移データグラフ 【法人全体】

